

第87回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2011年9月20日(火) 午後6時30分～8時30分	
講 師	本多 雅人 氏(東京教区蓮光寺住職)	
講 題	『本願に生きる 一苦悩から立ち上がる智慧と意欲一』	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



講師紹介

講師紹介 本多 雅人(ほんだ まさと)

1960年東京生まれ。東京教区東京二組蓮光寺住職。同朋会館教導。宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌本部事務室企画運営委員。元親鸞仏教センター嘱託研究員。元高校教員。

御遠忌テーマに関わる委員の一人として、御遠忌テーマ「今、いのちがあなたを生きている」を生み出す。

著書に、『今を生きる親鸞』(安富歩氏と共著 樹心社 11月初旬発行予定)。『本当に生きるとはどこで成り立つのか』(北海道教区坊守会連盟)

*『人間といういのちの相』(I、IV 東本願寺出版部)で青木新門氏、芹沢俊介氏との対談を掲載

先生からのメッセージ

東日本大震災とそれに伴う原発事故によって、私たちのあり方そのものが深く問われたのと同時に、人間は生きる場を失っては生きていけないことをあらためて痛感させられました。

人は生まれた時から自らが選ぶことのできない境遇に投げ出され、苦の現実には遭っていき、そして死んでいく、生老病死の身を生きています。その中で私たちは何を願い、何を願われて生きるのでしょうか。

本願念仏の教えは、苦悩する人間にずっと寄り添い、愚かな凡夫という自覚を伴った救いの道を指し示してきました。あらためて教えに立ち返っていきたいと思います。

いつでも・どこからでも聞ける "テレホン法話" お電話ください。TEL058-265-0033